

60年度町予算が成立

総額で39億634万9千円

60年度一般会計予算案の審議
予算審査特別委員会



歳入歳出総額三億九千六百三十四万九千円、前年度比五・九％増の昭和六十年度町一般会計予算案は、予算審査特別委員会の審議を経て三月二十九日の町議会本会議で可決、成立した。

歳入では、前年度に比べて特に町民税、固定資産税、町民たばこ消費税、電気税などの大幅な伸びにより町税(全体)が一億一八三万九千円、前年度比二・五％増を示し、歳入款別のトップの座を占めた。これは、本町の社会的人口増加や小那覇臨海部の工業

町民体育館建設費などを計上 町税、大幅な伸びを示す

昭和60年度町一般会計予算(目的別)

(歳入)		単位：千円 %			
款	本 年 度	前 年 度	構成比	前年度 伸び率	
町 税	1,218,359	994,772	31.2	22.5	
国庫支出金	859,728	824,951	22.0	4.2	
地方交付税	742,970	752,656	19.0	△1.3	
町 債	392,500	436,000	10.0	△10.0	
県 支 出 金	268,327	223,712	6.9	19.9	
諸 収 入	146,366	133,579	3.7	9.6	
地方譲与税	80,054	76,938	2.0	4.1	
財産収入	47,588	36,587	1.2	30.1	
分担金及び負担金	43,313	47,479	1.1	△8.8	
娯楽施設利用税金	34,171	31,685	0.9	7.8	
交 渉 金	30,000	27,000	0.8	11.1	
使用料及び手数料	21,763	21,736	0.6	0.1	
自動車取得税交付金	11,779	12,716	0.3	△7.4	
寄 附 金	7,001	27,801	0.2	△74.8	
交通安全対策交付金	2,100	877	0.1	139.5	
その他	330	40,329	0.0	△99.2	
歳 入 合 計	3,906,349	3,688,818	100.0	5.9	

(歳出)		単位：千円 %			
款	本 年 度	前 年 度	構成比	前年度 伸び率	
土 木 費	1,198,779	1,235,620	30.7	△3.0	
教 育 費	753,412	701,651	19.3	7.4	
民 生 費	421,350	405,324	10.8	4.0	
総 務 費	406,337	377,500	10.4	7.6	
公 債 費	388,063	337,051	9.9	15.1	
農林水産業費	198,606	204,288	5.1	△2.8	
衛 生 費	195,955	155,360	5.0	26.1	
消 防 費	170,508	156,392	4.4	9.0	
議 会 費	80,466	78,906	2.0	2.0	
商 工 費	68,784	5,413	1.8	1170.7	
予 備 費	20,995	28,500	0.5	△26.0	
災 害 復 旧 費	3,090	2,809	0.1	10.0	
その他	4	4	0.0	0.0	
歳 出 合 計	3,906,349	3,688,818	100.0	5.9	

専用地域指定に伴う大型企業の進出、固定資産の評価替えなどが主な要因として考えられる。

歳入を性質別にみると、町税や分担金及び負担金、使用料及び手数料などの自主財源は一億一四三九万九千二百円(三八・八％)、地方交付税、国庫支出金、町債などの依存財源は二億九千九百五十七万九千二百円(六・二％)、県下の市町村で自主財源比率は上位の方である。

歳出では、トップの座を占める土木費は、一億九千八百七十九万九千円(三〇・七％)、前年度比三・〇％減。その中で河川費がほとんどなくなっ

たが、前年度に引き続き町民体育館建設工事を中心とした西原運動公園整備事業のほか津花波児童公園整備工事などに充てる公園費に六億四三三万六千円(一六・五％)、さらに、町道と那城安室線、池田大名線、津花波上原線の道路改良工事などに充てる道路費に五億一三三万八千四百円(一三・一％)を計上した。

農林水産業費では、池田地区に於て本年度から新しく我が町に農地保全整備事業も計画されたために農地費に九四〇万四千円を計上、農業基盤の整備に力を入れている。

また、商工費では、小那覇工場適地排水路及び道路整備工事(補助事業)を主とする工業立地促進費六三〇〇万円が計上された。

次に衛生費(二六・一％増)、公債費(一五・一％増)、消費費(九・〇％増)、総務費(七・六％増)、教育費(七・四％)などが軒並に上昇。人口増加に伴い行政需要も増大し予算編成でもかなり厳しい状況を呈してきた。

予算総額は、過去二年に比べやや伸びたが、その中でも、町債の元利金償還に充てる公債費が三億八八〇万三千円(九・九％)を占めるなど、その重圧によって一般歳出は緊縮型予算となっている。

歳出を性質別経費で見ると人件費、扶助費、物件費などの消費的経費一億九千三百三十三万三千円(四九・六％)、普通建設事業費、災害復旧事業費などの投資的経費一億一五五万九千九百円(三八・八％)、公債費、積立金、予備費などのその他の経費四億五三三万七千七百円(一一・六％)であり、県下市町村の中でも依然として投資的経費の割合が高い。

昭和60年度の主な事業

生活環境整備事業

- 町民体育館建築工事、西原運動公園進入路及び町民体育館外周工事(補助事業)
- 町民体育館建築工事(単独事業)
- 西原運動公園用地購入(補助事業)
- 津花波児童公園整備工事(補助事業)
- 内間及び翁長都市下水路工事(補助事業)
- 町道整備事業(補助事業)……①市町村道未買収道路用地購入、②幸地石嶺線用地購入、③与那城安室線、池田大名線、津花波上原線の改良及び舗装新設工事
- 町道小那覇仲伊保線、我謝小波津線の道路改良工事及び用地購入(石油貯蔵施設立地対策補助事業)
- 町道整備事業(単独事業)……翁長棚原線、我謝海岸線、呉屋上屋部小那覇線の道路改良工事
- 部落道整備工事(単独事業)
- 池田地内排水路整備工事(補助事業)
- 小波津、翁長、試験場内排水路整備工事(単独事業)

教育環境整備事業

- 坂田小学校管理棟、保健室改築工事(補助事業)
- 西原小学校音楽、理科教室改築工事及び解体工事(〃)
- 西原東小学校校舎増築工事(補助事業)
- 西原中学校理科、家庭科教室整備工事(単独事業)

農業基盤整備事業

- 池田地区・我謝地区農地保全整備事業(補助事業)

工業立地促進事業

- 小那覇工場適地排水路及び道路整備工事(補助事業)



発行人
西原町役場
〒903-01
西原町字嘉手苅112番地
電話(09894)-5-4533
印刷
光文堂印刷

町の人帯・人口
(昭和60年3月末現在)
世帯数 5,945世帯
人口 20,968人
男 10,752人
女 10,216人
3月の人口移動
出生 35人 死亡 7人
転入 233人 転出 301人
婚姻 18件 離婚 2件

坂田保育所3歳児・4歳児若干名募集中 町福祉課

平安恒政町長が三月十二日午後、町議会定例会で述べた「昭和六十年施政方針」の内容は次のとおり。

はじめに

本日、昭和六十年第三回西原町議会定例会の開催に当たり、昭和六十年一般会計予算案を始め、諸議案の説明に先立ち、昭和六十年の町政運営に関する基本姿勢と所信の一端を申し述べ、議員各位並びに町民の御理解と尚一層の御協力をお願い申し上げます。

私は、昨年九月の選挙におきまして、町民各位を始め各方面の御理解と御支援によりまして、無投票で当選させていただき、町政を任ぜられ、ここに最初の年度を迎えますが、まず町政運営に当たりましては、人類の繁栄と幸福の原点は平和だと考え、反戦平和の姿勢を堅持し、町政の主人公は町民であるという自治本旨に立脚し、町民の和を基調にして、町民との対話、町民参加を大切にして、町民本位の町政を確立し「明るく住みよい平和なまち」、「人間性豊かな文教のまち」、「豊かで活力あるまち」づくりのために最大の努力を傾注したいと存じます。

また、行政運営に当たりましては、基本構想に基づき、本町の自然的、社会的条件と、その地域特性を充分に生かした町づくりの将来像は「文教のまち西原」でございますので、議会を始め町民の御理解とコンセンサスを心得て、公約した政策を年次的に推進したいと存じます。

本町は、地の利に恵まれ、琉球大学を核にした恵まれた教育環境、都市に隣接し便利で住みよい生活環境、肥沃な農地、各種企業の立地等、調和のとれた発展の可能性に満ちあふれ、伸びゆく町として内外から注目を浴び、人口も急増し、それに伴い行政需要も多種多様化し年々増大し、その対応に苦慮している所でございます。

御承知のように、国家財政は、危機に直面し、行政改革、財政再建が断行され、昭和六十年予算案も一般歳出は、補助金カット等により、三年連続マイナスを貫き超緊縮型で編成され、また、地方債

計画によりまして、昭和六十年の地方債発行総額も対前年度比一〇・一パーセント減額され、起債充当率も引き下げられ、さらに財源対策債がすべてなくなり、町債が大幅に抑制され、補助事業等の対応費の確保で苦慮し、かつてない厳しい予算編成となり、今後益々財政硬直化が予想され、憂慮している所でございます。

長期的財政計画に基づき、各事業の執行に当たっては、厳しい選択と優先順位を明確にし、財源の重点かつ効率的配分を行い、節度ある効率的な財政運営の確立に努めるとともに、基本構想に基づく実施計画の策定、減債基金の設置、スポーツ振興基金の設置等を計画し、長期的展望に立つて計画的な行政運営を図りたいと存じます。

当面の町政の大きい課題は、児童生徒の急増に伴う過大規模校の解消、琉球大学周辺の将来を展望した調和ある良好な住環境の整備（土地区画整理事業）、町政施行記念事業である西原運動公園の整備、工業専用地域の条件整備、農業基盤整備事業、道路網の整備、公有水面の埋立事業並びに庁舎建設等、ハード面において、莫大な経費を伴う事業が山積して、また、いずれの事業も第二次振計との関連で早急に整備拡充を図る必要があります、実現に向けて町民の英知を結集し最善をつくしたいと存じます。

さらに、ソフト面では、「文教のまち西原を考える」シンポジウムを開催し、各界各層の意見や発想を聴し、将来の町づくりの方向づけ、指針にしたいと考えております。その他、行政懇談会、各種団体との懇談会（町政を語る集い）町長への一声はがき運動等を実施し、対話行政を確立し、町民の声を町政に反映したいと存じます。

また、復帰後、行政制度が複雑多岐になり、事務量も増大し、さらに近年、人口急増に伴って職員定数も復帰時点の三倍以上になり庁舎のスペースも手狭になり、事務室も分散し、行政運営、町民サービスにも支障をきたしてまいりましたので、庁舎建設を構想し、庁舎建設検討委員会（仮称）を設置し、構想、資金等の問題について検討を進めたいと考えております。

近年、個人、企業等による無秩序な乱開発が進み、尊い自然環境、生活環境、農地等が破壊され、色々問題が起きているので、法的規制と相まって総合的な開発指導要項を制定して行政指導を強化し、乱開発の未然防止を図り、調和ある開発を進めたいと存じます。

また、本町は近年、地の利が生かされ、住宅造成、公共施設、各種産業の立地等の地域開発が進み、土地需要も旺盛になり、土地価格の高騰、土地取得の困難、ミニ開発や乱開発による環境悪化、緑の減少など様々な問題が起きているので、長期的展望による調和ある地域開発と土地利用計画を確立するため、公有水面埋立事業について、内部で調査検討委員会を設置して、効率的な土地政策の推進を図りたいと存じます。

以上、町政運営並びに昭和六十年予算編成に当たっての基本的な考え方を申し上げましたが、具体的な施策については、次に順を追って申し上げます。

平安町長の施政方針

安全で住みよい生活環境の整備

道路網の整備拡充

町民が安全で快適な生活を送ることができるように、その条件整備として道路網の整備拡充を重点事業として年次的に推進されておりますが、引き続き重点施策として推進してまいります。

補助事業として、与那城・安室線、池田・大名線、津波波・上原線、幸地・石嶺線、我謝・小波津線（石油交付金）、小那覇・仲伊保線（石油交付金）、与那城・安室線（舗装）、対米請求権事業被災者等生活環境整備事業として、小那覇、掛保久地内部道路整備事業を実施したいと存じます。

単独事業として、翁長・棚原線、我謝・海岸線及び屋上屋上線、小那覇線道路改良工事を計画し、更に部道整備工事費として四千万円を予算措置し、生活環境の整備拡充を図りたいと存じます。

その他、道路台帳の整備につき

ましても、年次的に予算計上し、整備を図ってまいりましたが、本年度も一千万円の予算措置を行い整備を図ってまいります。

さらに、本町は都市近郊に位置し、琉球大学の移転、各種企業の立地等で地域活動が活発になり、域内交通や通過交通等の交通量は年々増大し、交通事情は悪化し、慢性的な交通渋滞をきたしてありますので、その緩和のためには、幹線である県道等の整備拡充が不可欠でございますので、今後も県に対し要請を重ねて整備促進を図りたいと存じます。

排水網の整備拡充
兼久川、小波津川準用河川改修工事につきましては、年次的に整備を図り、兼久川につきましては、昨年度で整備完了しましたので、残る小波津川の土流整備につきましては、災害関連事業で検討し、整備促進を図りたいと存じます。

住みよい町づくりを進めるために、市街化区域と市街化調整区域が昭和四十九年八月一日に那覇広域都市計画区域として都市計画法の規定により、線引きされておりますが、近年、急激な流入人口の増加により、都市化が進み、都市基盤整備が不可欠と考えますが、特に面的な都市計画がおくれ、無秩序な地域開発が懸念されますので、琉球大学周辺の土地区画整理事業を推進し、学園都市として、将来の残らない調和のとれた住環境の整備を関係地域住民の御理解とコンセンサスを心得て推進したいと存じます。

水道施設の改善強化につきましては、人口の増加、各種企業の立地、公共施設等の増加に伴って、需要も年々増大する傾向にあり、新規需要への対応並びに老朽化施設の改良整備を年次的に図り、昨年度は、幸地配水池の建設並びに配水施設整備事業を実施してまいりましたが、本年度は小波津、安室並びに桃原地内の配水施設の改良事業を計画し、住民サービスの向上を図りたいと存じます。

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と
交通安全施設の整備と

したが、浦添警察署の新設に伴い今年四月から浦添署管轄になりまして、治安行政が強化されるものと期待しております。

消防業務につきましては、東部消防組合の施設設備の整備、並びに体制の強化が図られておりますが、本年度は西原分遣所の建設を計画し、消防業務の強化を図りたいと存じます。

また、自然災害及び人為的災害等から、町民の生命と財産を保護するため、総合的な地域防災計画を策定したいと考えております。

環境保全と緑化事業の推進
公害防止対策につきましては、住みよい快適な生活環境を保持する立場から、これまで同様、行政指導、立入調査、監視体制、水質検査、大気汚染測定及び自動車等の騒音、振動測定を実施し、公害防止対策を強化してまいります。

環境美化等につきましては、集落内の道路、排水等の整備と相まって、あき地管理条例、ハブ対策条例を制定して、清掃作業とハブ対策事業を実施してまいりましたが、本年度も予算措置を行い、環境保全事業を実施し、さらに道路排水及び児童公園等の公共施設の清掃につきましては町民の協力を得て、維持管理の強化を図りたいと存じます。

緑化事業につきましては、これまで造林、育林事業を実施し、多くの実績を上げ、生活環境の緑化を推進してまいりましたが、引き続き造林、及び育林事業を実施するとともに、町民の緑化意識の高揚、普及啓蒙を図り、将来は、都市緑地の指定、確保し、「町民の森」の指定を検討し、緑化事業を推進したいと存じます。

また、清掃業務につきましては、人口の急増、生活様式のもたらす増大し、その対応のため、昨年度は近代化的な、ごみ焼却施設を整備しましたので、施設の効率的利用を図り、ごみ収集庫についても増え、収集業務の改善を図り、住民サービスの強化するとともに、環境衛生の改善を図りたいと存じます。

社会福祉の充実
高齢化社会の到来、核家族化の進行、世代間の断絶、扶養意識の低下等、老人を取りまく社会環境は、厳しいものがございまして、多年にわたり、地域社会の発展に尽くされた老人に感謝を申し上げ、ますますの長寿を祈念する意味で敬老年金の支給、米寿、カジャマI並びに百歳以上の長寿者に対し記念品を贈呈したいと存じます。

しかし、何と言っても老後の楽しい日々を送るには、健康が第一でございますので、老人一般健康診査、健康相談等を実施するとともに、部落内の空地を利用してゲートボール場の整備確保を図り、スポーツ活動を奨励し、その他趣味サークル活動を活発にし、老人の健康増進を図りたいと存じます。

また、一人暮らし老人対策につきましましては、家庭訪問奉仕事業を町社協へ委託するとともに、その他の事業についても、町社協の協力を得て、給食サービス、非常ベルの設置、入浴サービス等を実施し一人暮らしの老人が安心して生活できるように諸施策を強化したいと存じます。

さらに、ねたきり老人対策として、一時的に家庭の都合で世話できない場合、老人ホームとタイアップしてねたきり老人短期保護委託事業を新しく実施し、老人福祉対策を強化したいと存じます。

児童、母子（父子）福祉の充実
児童福祉につきましては、女性児童福祉の進出等に伴って、保育の社会への進出等に伴って、保育に欠ける幼児が年々増加する傾向にあり、適正な入所措置を講じ、保育所の運営強化を図るとともに人口増に伴って、保育需要が増大しており、保育所の増設に向けて調査、検討を進めたいと考えております。

また、児童館に昭和五十八年度に建設し、これまでの運営の結果、児童の福祉増進、青少年の健全育成に成果を納めておりますので、今後増設に向けて、調査検討を進めたいと考えております。

さらに近年、夫婦共働き家庭が増え、留守家庭児童が増加し、カギっ子対策が地域で叫ばれており、また、その学童保育の必要性や実態把握のために調査検討を進めたいと存じます。

母子（父子）家庭対策につきましましては、町社協とタイアップして母子（父子）のつどいを催し、母子（父

母子（父子）家庭対策につきましましては、町社協とタイアップして母子（父子）のつどいを催し、母子（父

子)を補助するとともに、母子福祉資金等貸付制度の紹介、活用指導、並びに就職あっせん、さらに町母子福祉会を結成させ、補助金を交付し育成を図り、母子家庭対策を強化してまいります。

また、教育施設の整備を図りたいと存じます。

また、管理用品、教科用品、教材等の整備につきましても、可能な限り財源を捻出し、教育内容の充実を図ってまいります。

さらにソフト面においては、学校教育推進委員会(仮称)を設置して、名実共に「文教のまち西原」を標榜するにふさわしい総合的な調和ある教育内容の充実強化を図りたいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

その他、保健所の設置問題につきましては、浦添市、宜野湾市とタイアップして二市一町で保健所の設置に向けて、関係機関に要請を重ねて促進してまいります。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

また、西原町健康づくり推進協議会を設置し、健康づくりに関する総合的な方策を検討し、保健計画を策定するとともに、計画的な効果ある保健業務を推進したいと存じます。

四億五〇六六万一千円
(三二・二%増)

水道事業会計予算案については、事業収益四億三、四四万一千円、事業費用四億一、八四万三千円、資本的収入一億七、八六万四千円、資本的支出一億七、三五万五千円、資本的収支不足額一、九四万一千円については、過年度損益勘定留保資金をもって補てんする。

以上、昭和六十年度の町政運営の基本姿勢と重点施策について申し述べましたが、町政の抱えておられます諸問題解決のため、議員諸賢の御理解と御協力並びに、町民各位の深い御理解を賜り、提出いたしました諸議案が速やかに決議され、所期の目的が達成されますよう懇願し、施政方針といたします。

定数管理につきましては、国県は極力行政改革に基づいて抑制の方向にあり、現下の厳しい財政事情では、増員も難しい状況で、これまでよりより算段して、局面を乗り越えてまいりましたが、人口急増に伴う行政需要の増大、新規事業への対応等、現定数では限界で無理があり、事務の停滞、住民サービスの低下等、種々問題がありますので、財政事情も考慮して最少限の増員(都市計画課一名、国民健康保険課一名、保健衛生課一名、教育委員会二名、計六名)を予定し、さらに内部努力を続け職員研修の充実強化も図り、執行体制を確立し、住民サービスの強化に努め、行政運営を推進してまいります。

戦後及び復興処理の解決促進
市町村道未買収道路用地取得事業につきましては、昭和五十四年度からスタートしておりますが、本町の場合、対象路線二一路線(六万六〇五一㎡)中、昨年度までに、二万三、四一八㎡を取得し、解決をみておりますので、継続的に事業を推進し、解決促進を図りたいと存じます。

予算案について
昭和六十年度の予算案の編成に当たりましては、申し述べました施策を重点にして編成いたしました。(一)内は対前年度比伸び率が
三九億六、三三九万九千円
(五・九%増)
国民健康保険特別会計予算案
六億四、七四七万一千円
(二・一%増)

老人保健特別会計予算案
施政方針を述べる平安町長

施政方針を聞く町議会議員

シートベルト、ヘルメットを着用しましょう

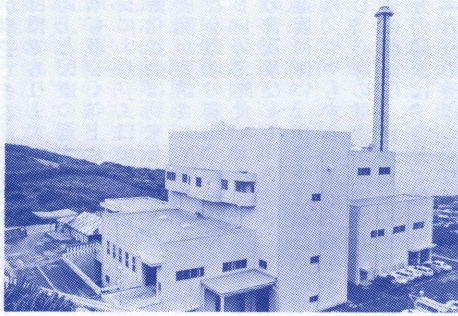
シートベルト、ヘルメットを着用しましょう

シートベルト、ヘルメットを着用しましょう

最新の清掃工場が完成

大気汚染防止にも万全 集中制御で一日90トンを処理

西原、与那原、佐敷の三町で組織する東部清掃組合（管理者＝当真正尚与那原町長、副管理者＝平安恒政西原町長、山城時正佐敷町長）の新しい清掃工場が与那原町字板良敷一六二に完成し、その落成式が三月二十日午後三時から関係者約百人が出席して行われた。



新しく完成した清掃工場全景



平安町長（右）ら関係者がテープカット＝落成を祝った

同組合の今までの清掃工場は、昭和四十八年に建設されたもので処理能力が一日（八時間）二五トンであり、施設の老朽化と管内の人口増加に伴ってゴミ処理が限界状態になっていた。そこで、将来の管内の人口増加と生活様式の変化によるゴミ量の増大にも対応できる一日（十六時間）九〇トンの処理能力を有する新工場建設が、昭和五十七年度から三年継続事業として取り組まれていた。

式典であいさつに立った当真管理者は「この施設は、すべて処理工程を集中制御する最新の技術を導入し、大気汚染防止の集じん装置、有害ガス除去装置などの最新の設備

浄水器は正しい取扱いを 器内に細菌繁殖の恐れも

家庭用浄水器は、活性炭によって塩素や臭いを取り除き、新しいうちはトリハロメタンも比較的良く除去できるが、カルシウム、マグネシウムや鉄分はほとんど除去できません。また、水道水中には消毒のため塩素を注入していますが、浄水器を使用することにより、塩素が除去され、消毒効果がなくなりま

す。その外にも浄水器使用を停止する時間が長くなると浄水器内に細菌が繁殖することがあります。

ところが、ろ材に銀コーティングされた活性炭を使用したものはかなり効果があるが、一部には細菌の繁殖がみられるものもあるようですので注意してください。

水道水は、常に厚生省で定めた水質基準に適合するように厳重な水質管理のも

を設置しているので快適な生活環境づくりに貢献できるものと期待し、皆さんとともに喜びたい」と述べた。また、その落成を記念してこれまで建設に功績のあった同組合の前管理者宮平吉太郎氏（前西

原町長）や前事務局長の玉城得仁氏、建設業者の川崎重工、建設などに感謝状が手渡された。

さらに、式典終了後、与那原町社会福祉センターで午後四時半からその祝賀会が開か

れた。総工費は、一九億三八五〇万六千円、その内訳は、国庫補助金九億二五三八万円、年金積立金還元融資資金からの起債八億七八〇万円、一般財源二億五三一万五千元。

学童疎開が縁で 延岡市から来町 同級生再会を喜ぶ

昭和十九年九月から二十一年十一月にかけて四人の教師の引率により約百六十人の学童が、宮崎県東臼杵郡南方村と北方村に疎開していたが、その縁で上南方国民学校でともに机を並べた延岡市高野町（旧南方村）の交友会（世話人＝甲斐常美、会員二十九人）の方々が、三月三十日夜、本町社会福祉センターを訪れ、四十年ぶりに同級生らと再会を喜び合った。

その日、引卒の仲宗根英輝先生や青年学校（在高野町）を寄宿舎にしていた疎開学童等で組織するむかばき会（会長＝城間盛徳、会員八十人）会員をはじめ町四役など約五十人が出迎えた。

まず、むかばき会主催の交流会を前にして同センターの庭園で延岡市の市木クロガネモチの植樹が行われた。交流会は、午後六時半から行われ、食事をし、泡盛も酌み交しながらお互いに踊りや詩吟などを披露し合って楽しいひとときを過ごした。

また、平安町長から高野町交友会に來町を記念して感謝状が贈られた。交友会からは、むかばき会に竹製の食器、現在は高野町周辺の様子を知らせるビデオ、写真、お茶などが贈られた。

最後に一フィートフィルムも上映され、すさまじかった沖縄戦のようをみて、昔の苦勞を思い起して涙ぐんでいた。親交も深まり、大変有意義な交流会となった。



学童疎開の同級生らが社会福祉センターで交流会を開いた

国民年金保険料 四月から月六七四〇円に

国民年金の保険料が、今年の四月から月額六七四〇円になります。

私たちが受ける年金は、将来も生活の支えとなるよう一定の水増しが必要があります。また、年金制度を健全に運営していくためには、年金の給付と保険料の負担のバランスを保つことが大切です。

国民年金制度は、国民のみならず、国民年金に加入している人の中には、収入が少ない人、病気やケガのための働けない人、仕事を失ったり商売がうまくいかなかったりして生活が苦しく保険料を納めることが困難な方がおられると思

置きますと、後の世代の若い人々に多くの負担が掛かることになりま

す。このため、保険料の急激な負担とならないよう毎年段階的に引き上げられます。

国民年金制度は、国民のみならず、国民年金に加入している人の中には、収入が少ない人、病気やケガのための働けない人、仕事を失ったり商売がうまくいかなかったりして生活が苦しく保険料を納めることが困難な方がおられると思

います。納付困難の方は申請免除を。国民年金に加入している人の中には、収入が少ない人、病気やケガのための働けない人、仕事を失ったり商売がうまくいかなかったりして生活が苦しく保険料を納めることが困難な方がおられると思

ます。保険料を納めずにそのままにしておいては、将来、老齢年金が受けられないことにもなりかねないし、また、事故にあっても障害年金等が受けられなくなることもありま

す。そこで、国民年金では、このような方々のために「追納」という制度があります。免除の手続は、町役場国民年金係に申し出るようにしてください。

追納して満額年金に。ところで「免除」を受けた場合、老齢年金は、もちろん受けられますが、この人の年

第3回町議会定例会

今回可決された議案は、①昭和五十九年度一般会計予算および特別会計補正予算②六十年代一般会計予算および特別会計予算③町スポーツ振興基金条例の制定④町減債基金条例の制定⑤町国民健康保険高額医療費資金貸付条例の制定⑥町家庭奉仕員派遣手数料徴収条例の制定⑦我謝地区土地改良事業の認可申請⑧町都

額療養費の支給を受けることが見込まれる者の世帯主に高額療養費の分に要する費用の八割を限度に保険から給付される間、無利子で貸付けることにより被保険者の福祉の向上に寄与することを目的としている。

また、町家庭奉仕員派遣手数料徴収条例は、日常生活を行う家庭奉仕員を派遣する事

教育長に稲福氏が就任

また、仲宗根英輝氏は、昭和五十二年から二期八年にわたり教育委員長の要職にあり、本町の教育行政の充実発展に寄与、教育諸条件の整備拡充など数々の功績を残しながら重責を果たして三月三十一日付で退任した。

なお、与那嶺氏と稲福氏の略歴は次のとおり。

市公園条例の一部改正⑨町敬老年金支給条例の一部改正⑩町職員定数条例の一部改正⑪町道徳佐田森川線の一部変更認定⑫町道森川一号線の認定⑬町税条例の一部改正など。

その中で町国民健康保険高額医療費資金貸付条例は、高額療養費の支給を受けることが見込まれる者の世帯主に高額療養費の分に要する費用の八割を限度に保険から給付される間、無利子で貸付けることにより被保険者の福祉の向上に寄与することを目的としている。

また、町家庭奉仕員派遣手数料徴収条例は、日常生活を行う家庭奉仕員を派遣する事

五月に実施

通商産業省では、昭和六十年五月一日現在で商業統計調査を実施します。

この調査は、「商業の国勢調査」ともいわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態および商品の全国的な流通状況などを明らかにするため、全国の卸売業、小

売業を営んでいるすべての商店を対象に行われます。

与那嶺浩氏 大正十三年五
月生まれ、六十歳。冲縄青年

月退職。現住所〓字兼久一番地。

師範学校卒。昭和十九年与那城青年学校教諭、二十一年坂田初等学校教官、二十三年坂田中学校教諭、三十四年西原中学校教諭、三十七年中部連合区教育委員会充て指導主事、四十一年同会指導主事、四十六年美里村立高原小学校校長、五十二年冲縄市立中の町小学校校長、五十六年西原東小学校校長、五十八年琉球大学教育学部非常勤講師、六十年三

稲福恭助氏 昭和十二年八月生まれ、四十七歳。首里高等学校卒。昭和三十三年琉球大学事務局庶務課勤務、三十五年同学退職、三十六年沖縄大学教務部書記、四十一年同部教務係長、四十五年同部教務課長、村議会議員に初当選（四十九年、五十三年、五十七年に四期連続当選）、四十七年同学総務部総務課長、四十八年同学退職、四十九年村

県、市区町村における商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進めるうえで重要な基礎資料として多くの分野で利用されます。また、各商店が経営指針を作る際にも広く役立っています。

調査は、都道府県知事から任命された商業統計調査員が商店を直接訪問し、調査票に記入していただいて回収するという方法で行います。

提出される調査票は、統計法により厳重に秘密が守られますので正確な申告にご協力ください。

60年度町職員人事異動

昭和六十年度町一般職員定

期人事異動の辞令交付式は、四月一日に行われ、職員十九人の異動と新規採用職員九人の配置が決まった。今回の新規採用は、町職員定数条例の一部改正（五人増）と欠員補の通り。

大城カマさん 11 字内間 39 の
八十五歳の生年祝を記念し
て「社会福祉と老人福祉のた
めに役立てて下さい」と三月
五日、町社協に十万円、町老
人クラブに十万円の寄付があ
りました。

この紙面をかりて大城さん
のご厚意に感謝いたします。

ゴミ収集日が

4月より変更

今年の四月一日よりゴミの
収集日程が次の通り変更され
ましたので皆様のご協力をお
願いたします。

▼もえるゴミ
月・木：一区、五区、十一区

火・金：二区、三区、八区、
九区、十区、
水・土：四区、六区、七区、

十二区、十三区、十

火曜日：一区、二区、三区、

四区、五区、六区
金曜日：九区、十区、十一区

十二区、十三区、十四区、十五区、十六区、十七区

なお、三月下旬に各家庭に町から配布されましたチラシ

のもえないゴミ及び粗大ゴミの収集日欄の「土曜日」は

「金曜日」の誤りですので訂正しておわび申し上げます。

[illegible]

寄付お礼

今年の4月1日よりゴミ収集日が変わりました

坂田小体育館が落成

3月11日に開館式

昨年九月から建築が進められていた坂田小学校の体育館は、二月二十八日に完成し、



坂田小学校新体育館の全景

その開館式が三月十一日午前に行われた。まず、平安町長、田場校長、仲宗根教育委



開館式のテープカットの光景

国体旗を引き継ぐ

大和高田市から本町に

「海邦国体」の成年男子バスケットボール大会の会場と

なる本町に三月四日午後、奈良県大和高田市から国体旗が引き継がれた。国体旗は、開催県が向う三年後までの開催県に種目別に引き継ぐことになっている。

この日、バスケット成年男子の開催地となった大和高田市から森川保治市長、古井騰同市体育協会会長ら四人が出席。本町から四役、議長、副議長のほか全課長が参加した。



森川市長（右から二番目）から平安町長への国体旗引継式。大会が盛会でしかも大成功を

員長、翁長PTA会長、児童代表仲宗根淳君によってテープカットがあり、同校音楽部演奏によるマーチにのせて教育関係者および全校児童がピカピカのモダンな体育館に入場し、その落成を祝福した。

引き続き館内で行われた祝賀式典で田場校長は「坂田の金太郎をめざしてたくましくかしこい人になるように新しい体育館をフルに活用してお父さん、お母さんの期待にこたえてください」とあいさつした。

また、平安町長は「この建て物は、二億円近くのお金を使ってたくさんの人々の努力

収められますように心から祈念申し上げます」と国体旗を引き継ぎ、激励した。

これに対し平安町長は「今後、海邦国体の成功を目指して会場の町民体育館の建設、受け入れのための宿泊施設の確保および民泊の推進などに向けて努力したい。これを機会に先催地の大和高田市の御

によって完成しました。これからは、この体育館を大事に使っていただき、体力の向上に役立てるためスポーツに一生けん命励んでください」とお祝いのあいさつをのべた。

棚原グスク、貝塚を発掘

町史編さん事務局では、三月十九日から十二日間、棚原グスクと棚原貝塚の発掘調査を行った。写真。今回の調査は町史第四巻「民俗・考古編」(昭和六十一年十二月発刊予定)の資料収集作業の一環として行われた。調査は県教育

によって完成しました。これからは、この体育館を大事に使っていただき、体力の向上に役立てるためスポーツに一生けん命励んでください」とお祝いのあいさつをのべた。

西原東小児童会の自発的な活動でボランティア活動の一環として取り組んできた「守礼の里」の慰問は、今年で三年目を迎えたが、今年も三月六日午後、卒業生全員

西原東小児童会 守礼の里を慰問

西原東小児童会の自発的な活動でボランティア活動の一環として取り組んできた「守礼の里」の慰問は、今年で三年目を迎えたが、今年も三月六日午後、卒業生全員

児童会の代表が、庭先にでて観覧にきた約四十人の老人の方々に「一生けん命おどりますのでごらんになってください」とあいさつし、仲順流、クイダーカー、花ヌカジマヤなど五曲にのせて力強くおどった。ポカポカ陽気の中、老人の方々は、屋外の空気を思い切りすいながらエイサーをみて楽しんでた。



指導をお願いいたします」とあいさつした。

棚原グスク、貝塚を発掘

町史編さん事務局では、三月十九日から十二日間、棚原グスクと棚原貝塚の発掘調査を行った。写真。今回の調査は町史第四巻「民俗・考古編」(昭和六十一年十二月発刊予定)の資料収集作業の一環として行われた。調査は県教育

児童代表山田憲和君のようこびのことば、花束贈呈、校歌斉唱、各学年別のアトラクションなどがあり大変賑わった。ちなみに新体育館の総工費は一億八二〇〇万円、建て物の延面積一三〇三平方メートル。

コンサートの収益 金を社協に寄付

三月二十二日に中央公民館で西原中学校の卒業生十六人(音楽愛好の四グループ)により「チャリティー思い出コンサート」が行われたが、その日の収益金全額一三万七〇三〇円が「町内の恵まれない人たちのために役立ててください」と町社協に贈られた。

三月二十七日午前、同校の上原碩子(せきこ)教諭の引卒により卒業生代表の平良一、名幸栄治、伊集梧の三君が、町役場を訪れ、そのお金の名幸君から平安町長に手渡された。平安町長は「皆さんのあたたかい善意を無にしないよう役立てたい。ボランティア活動は大変なことであり、これからのその気持ちを忘れることなく協力ください」とお礼を述べた。

また、同児童会では、二月八日の学芸会にも守礼の里の老人の方々を招待するなどして「お年寄りを敬うこと」を日頃の活動の中に取り入れている。



町史第四巻に収録する予定。

一般団員募集

事業の目的 次代を担う少年に海洋航海を体験させ、他県少年との交流、参加活

町内の調査対象世帯数は約六〇〇〇世帯もあり、一〇四調査区に分けて調査を実施します。町では、百名余の調査員を町内から募集いたします。一調査区当たりの世帯数はおおむね五十世帯で、一調査区の報酬は約三万円程度。詳しいことは企画課統計担当まで御連絡下さい。電話 五一五六六一

国勢調査員募集

来る十月一日には全国一斉に昭和六十年国勢調査が行われます。国勢調査は五年ごとに行われる国の最も基本的な統計調査です。国内の人口の実態を総合的に把握し、各種行政施策の基礎資料となります。

町内の調査対象世帯数は約六〇〇〇世帯もあり、一〇四調査区に分けて調査を実施します。町では、百名余の調査員を町内から募集いたします。一調査区当たりの世帯数はおおむね五十世帯で、一調査区の報酬は約三万円程度。詳しいことは企画課統計担当まで御連絡下さい。電話 五一五六六一

一般団員募集

事業の目的 次代を担う少年に海洋航海を体験させ、他県少年との交流、参加活

町内の調査対象世帯数は約六〇〇〇世帯もあり、一〇四調査区に分けて調査を実施します。町では、百名余の調査員を町内から募集いたします。一調査区当たりの世帯数はおおむね五十世帯で、一調査区の報酬は約三万円程度。詳しいことは企画課統計担当まで御連絡下さい。電話 五一五六六一

今年の10月1日は国勢調査日です